

衣生活・住生活と自立（教科書 167～171 ページ）

◇課題◇ 自分らしい着方を考え、衣服のはたらきを理解しよう

Step 1

教科書の語句に、色ペンなどを使い、線を引こう。

- ① 教科書を読み、内容を確認する。
- ② 次に挙げる語句に線を引く。太字になっている語句を探すと見つけやすい。

教科書 p.167	入手、製作、着用、手入れ、収納、点検、処分、再利用
教科書 p.168	コーディネート
教科書 p.169	錯視
教科書 p.170	保健衛生上のはたらき、生活活動上のはたらき、社会生活上のはたらき
教科書 p.171	T P O

- ③ ②の語句の意味・内容を教科書から調べ、理解を深める。

Step 2

ワークシートC-01で、内容を振り返る。

- ☆ ワークシートが13枚（C-01～12、衣服の「取り扱い絵表示」について）あることを確認する。衣生活C-01～07と衣服の「取り扱い絵表示」については、裏の下に学年、クラス、番号、氏名を記入する。住生活（C-08～12）は、裏の下に氏名のみ記入する。1学年では使いません。
- ☆ ワークシートの記入については、間違えてもよいので、必ず答えや考えたこと、調べたことを記入する。

- ① ワークシートC-01のワーク①を記入する。
- ② ワークシートC-01のワーク③を記入する。教科書 p.169を参考にする。
 - I. 組み合わせ①～④の枠の上に、家族の方から似合うといわれた色の名前を書き、枠の中に色鉛筆で色をぬる。4色まで色をぬることができるが、似合う色が4色なかった場合は、自分の好きな色をぬる。
 - II. 組み合わせ①～④の枠の下に、自分の好きな色の名前を書き、枠の中に色鉛筆で色をぬる。枠の上下の色の組み合わせが、全て異なるように色をぬる。
 - III. 緑の点線の①～④に、組み合わせ①～④のイメージを記入する。
 - IV. 一番気に入った組み合わせの番号を1つ選び、赤矢印の右枠に記入する。

Step 3

ワークシートC-02で、内容を振り返る。

- ① ワークシートC-02のワーク①、②を記入する。
- ② ワークシートC-02のワーク③を記入する。教科書 p.171を参考にする。
 - I. 自分らしさや個性を表す服について、黄色い枠の中に、説明を記入する。
 例：生かしたい点→家族に似合うといわれた色をズボンに取り入れた。など
 カバーしたい点→上半身が細く見えるように、縦じま模様にした。など
 工夫したこと→帽子と靴、カバンにリボンをつけた。など
 - II. 人型を自分に見立て、自分らしさや個性を表す服を記入し、色鉛筆で色をぬる。髪の毛や靴も記入し、肌の色もぬる。ユニホームやジャージのように、別のはたらきを表現する服にはならないようにする。

衣生活・住生活と自立（教科書 172～175、178、179、184、185 ページ）

◇課題◇ 衣服の構成を知り、衣服の選択や手入れの方法を理解しよう

Step 1

教科書の語句に、色ペンなどを使い、線を引こう。

- ① 教科書を読み、内容を確認する。
- ② 次に挙げる語句に線を引く。太字になっている語句を探すと見つけやすいです。

教科書 p.172	立体構成、平面構成
教科書 p.173	上前（左前身ごろ）を重ね（女性の場合③の下の文章）
教科書 p.174	胸囲、バスト、チェスト、胴囲、ウエスト、腰囲、ヒップ、既製服選びのポイント(3 図)
教科書 p.175	サイズ表示（a の下）、組成表示（b の下）、取扱い絵表示（c の下）、表示者名の表示（d の下）、原産国表示（e の下）、混用、混紡、交織、JIS、ISO
教科書 p.178	フェルト化
教科書 p.179	取扱い表示の記号と意味（2 表）、JIS L0001 抜粋の洗濯、ドライクリーニング、ウェットクリーニング、漂白、自然乾燥、タンブル乾燥
教科書 p.184	繊維の種類とアイロンの温度（6 表）、①のかける温度と取扱い表示、アイロンかけのこつ、□セーターは、アイロンを浮かせてスチーム（蒸気）をあて、編み目をきれいに整える、□制服などのてかりやすいものは、あて布の上からアイロンをかける
教科書 p.185	保管のポイント

- ③ ②の語句の意味・内容を教科書から調べ、理解を深める。

Step 2

ワークシート C-03 で、内容を振り返る。

- ① ワークシート C-03 のワーク②～④を記入する。
- ② ワークシート C-03 のワーク①を記入する。教科書 p.179、184、ワークシートが入った袋の中の衣服の「取扱い絵表示」についてを参考にする。
 - I. 調べた服は、制服のワイシャツと記入する。ワイシャツの①サイズ表示、②組成表示、④原産国表示を調べて書き写す。ワイシャツの首回りや身ごろの縫い合わせの表示を見るとよい。③取扱い絵表示の枠は、上下ともに /（斜線）を記入する。
 - II. 意味は文章になるように記入する。例：①身長 160 cm の人が着るサイズなど
 - III. 上記以外に表示している事や注意書き（例：形態安定加工など）があれば、書き写す。ない場合はなしと記入する。
 - IV. 制服のワイシャツの取扱い絵表示を調べて書き写し、意味を記入する。JIS L0001 の表示の場合、洗い方→洗濯、塩素漂白の可否→漂白、ドライクリーニング→ドライクリーニングとウェットクリーニング、しぼり方→自然乾燥、干し方→タンブル乾燥として、枠の中に絵を記入する。絵がない場合は、上下ともに /（斜線）を記入する。1 つの枠に 2 つの絵を記入した場合、意味も 2 つ記入する。

衣生活・住生活と自立（教科書 176、177、182、183 ページ）

◇課題◇ 衣服の汚れの落とし方を理解しよう

Step 1

教科書の語句に、色ペンなどを使い、線を引こう。

- ① 教科書を読み、内容を確認する。
- ② 次に挙げる語句に線を引く。太字になっている語句を探すと見つけやすいです。

教科書 p.176	ブラシかけ、しみ抜き、ドライクリーニング（豆知識）
教科書 p.177	しみの種類と落とし方（1表）、預ける前、預けるとき、受け取ったら、ウェットクリーニング（豆知識）
教科書 p.182	渦巻き式（豆知識）、ドラム式（豆知識）
教科書 p.183	洗剤の主な種類と特徴（5表）、漂白剤（*1）、柔軟仕上げ剤（*2）、洗剤のはたらき（10図）、界面活性剤（洗剤の主成分）

- ③ ②の語句の意味・内容を教科書から調べ、理解を深める。

Step 2

ワークシートC-05で、内容を振り返る。

- ① ワークシートC-05のワーク①を記入する。汚れの種類と汚れによってどのようなことが起きるのかを必ず記入する。
- ② ワークシートC-05のワーク②、④を記入する。
- ③ ワークシートC-05のワーク③を記入する。失敗したことがない人は、失敗したこととして「色落ちしたものが白いシャツに色移りした」という内容で原因、解決方法を記入する。

衣生活・住生活と自立（教科書 180、181 ページ）

◇課題◇ 繊維の種類と布の組織を理解しよう

Step 1

教科書の語句に、色ペンなどを使い、線を引こう。

- ① 教科書を読み、内容を確認する。
- ② 次に挙げる語句に線を引く。太字になっている語句を探すと見つけやすいです。

教科書 p.181	<p>繊維の種類と手入れに関する性質（3表）、麻、さらっとした感触がある、綿、肌ざわりがよい、毛、フェルト状になる、絹、しなやかで光沢がある、ポリエステル、温水中でついたしわはとれにくい、アクリル、熱水で硬くなる、ナイロン、じょうぶで軽い、ポリウレタン、ゴムのような伸縮性がある、レーヨン、繊維が柔らかく、ドレープ性がある、</p> <p>繊維を糸に紡ぎ、糸を織ったり編んだりして布がつくられます（布の組織）、平織、綾織、編物、フェルト・不織布</p>
-----------	--

- ③ ②の語句の意味・内容を教科書から調べ、理解を深める。

Step 2

ワークシートC-04で、内容を振り返る。

- ① ワークシートC-04のワーク①を記入する。
- ② ワークシートC-04のワーク②、おもな布地の（ ）に、使われているものを2つ以上記入する。
- ③ ワークシートC-04のワーク③に、たて糸となる□をシャープペンで色ぬりする。左下の1マス必ず黒くぬり、たて糸とする。ワーク②の構造を参考にする。

ヒント：左側から、下から上に色をぬる。終わったら、左から2番目のマスに、下から上に色をぬる。

- I. 平織は、左のマスを上方向に、1マスずつ交互に、黒白となるように色をぬる。左から2番目の1マスは白となる。
- II. あや織は、左のマスを上方向に、2マス色をぬる。2マス上は白となり、2マス色をぬる。左から2番目は、1マスは白となる。2マス色をぬり、2マス上は白、2マス上は色をぬる。これを繰り返すことにより、2マスの太さで右斜め上に模様が浮き上がる。